

平成 21 年 11 月 13 日 記者会見 質疑応答（大阪）

発表内容：平成 21 年度中間決算について

日 時：平成 21 年 11 月 13 日（金） 15 時 40 分～16 時 20 分

場 所：大阪日銀記者クラブ

発表者：りそなホールディングス（HD） 檜垣社長、近畿大阪銀行 桔梗社長

【質疑応答】

Q. 住宅ローンについて今後返済が苦しくなるのではないかとの見方があるが、それに対する近畿大阪銀行の対応と上期の相談受付件数、条件変更実行件数を教えて欲しい。

A. 大阪の話です。近畿大阪銀行の取組についてご説明します。住宅ローンについては心配しておりますが、現実的には延滞が大きく増えているという状況ではありません。前年同期比で比べても若干件数は増えていますが急増している訳ではありません。ただ、こういう情勢です。しっかり対応していこうと考えています。

上期の住宅ローンについての条件変更についてですが、金利引下げも含めて約 9 百件受け付けています。金額にして約 180 億です。それに対して条件緩和を行った債権は約 5 百件、金額にして約 110 億程度です。住宅ローンのお客様については地元企業応援部に新たに設置した特別チームを中心として対応していきます。できるだけ相談しやすい窓口をつくり、ご返済の相談に対しては迅速に、積極的に対応していきたいと思っています。

Q. （上の質問に続いて）近畿大阪銀行における条件緩和要請の件数について前年同期比ではどうか？

A. 前年同期の数字は持ち合わせていませんが、前年まで住宅ローンの条件変更というのはそれほどありませんでした。前年と比べればはるかに増えているという印象です。

Q. （上の質問に続いて）近畿大阪銀行における住宅ローンの延滞はどのようになっていますか？やはり増えているのでしょうか？

A. 21 年 3 月、9 月で見ますと、若干増えているという程度です。ただ、これについてはしっかりお客さまのご要望をお伺いして、事前に対応してきた効果もあり、足元である 21 年 10 月は前月よりもかなり減少しています。21 年 3 月とこの 10 月で比べた場合は減少していますので、今のところそれ程心配な状況だとは考えていません。ただ、20 年 9 月と比べた場合は 10%程度増加しています。

A. 補足しますと、りそなグループ全体での延滞率は銀行によって基準が異なります。ざっと集計するとこの 1 年で 10bps 程度上がっているというのが実態です。回収率、代弁率は大きく変化していません。延滞は若干増加していますが、銀行の損益に与える影響は現実的には出ていないということです。

条件緩和の受付件数については、統一質問をご覧いただきたいと思います。銀行毎に基準が違うので単純に近畿大阪銀行と比較されても困りますが、相談受付件数も、条件変更件数も増えているということは間違いないことです。

Q. 関西では住友信託が強く、今後統合もあるがそれに対する影響はどのように見ているか？

A. りそな銀行においては、完全なリテール銀行で信託業務を行う業態に変えるという決

意の元で信託銀行の合併を行いました。信託の収益というのは受託残高×報酬率ということで、どうしてもボリュームの大きいものを追いかけるという文化になります。メガ信託は大企業をターゲットとした業務を行っていくということになり、それはそれでよいことだと思います。ただ我々としては、この信託業務というものが中小企業や中堅企業にしっかり提供されておらず、かつ、りそな銀行の顧客基盤においても十分に活用されていないということで合併を決意した訳であり、完全な棲み分けができるということでは大変結構なことではないかと考えています。リテールを本当にやっていく信託銀行はりそな銀行だけだということで、信託銀行は4つになりましたけれども、はっきりとした旗印ができたということは我々としても喜ばしいことだと考えています。

- Q. 近畿大阪銀行では遺言信託の受託件数を 100 件から 500 件に伸ばすとの話があった。かなり高い目標だと思うが具体的にどのようにして伸ばしていくのか？**
- A. 大きく3つあります。一つはこの目標に備えて営業社員全員に遺言信託の勉強をさせ、テストを受けるという過程を経て全員が社内資格をとりました。二つ目は情報ソリューション部というところに個人ソリューションを行うチームがありこれを充実させました。三つ目は、りそな銀行との連携強化です。我々は代理店であり、最終的にはりそな銀行に委託します。徹底的にタイアップしていける体制をとりました。10月だけでも110件以上の申込をもらいましたので、滑り出しは極めて順調ということです。それに従って個人のお客さまの深堀をしていこうということです。
- Q. りそな銀行における近畿2府4件の貸出と預金残高を教えてください。**
- A. 預金が8兆5,717億、前年同期比では3,474億のプラス、貸出金が6兆2,694億、前年同期比で2,279億のプラスとなっております。

以上